

もしもの時に備えて自衛消防訓練を実施しましょう！

不特定多数の人が利用する建物は**年2回以上**の消火訓練及び避難訓練が**義務**付けられています。

どのように訓練を実施したらよいのか？

【訓練方法の例】

◆実際に動いて行う**実動訓練**



自衛消防訓練について、詳しくはこちらをご覧ください。



◆映像資料「**ネットで自衛消防訓練**」を活用した訓練



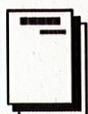
消火器の取扱いや避難誘導要領を動画で学べる「ネットで自衛消防訓練」についてはこちらをご覧ください。

全従業員の参加が難しい場合は「実動訓練」と「ネットで自衛消防訓練」を併用し、全従業員が訓練に参加できるようにしましょう！

自衛消防訓練の手順

1. 訓練実施前に管轄の消防署に通知する

連絡方法は、電子申請・窓口・郵送・FAX等があります。



《窓口・郵送・FAX》
「自衛消防訓練通知書」を提出



《PC・スマホ》
電子申請についてはこちら

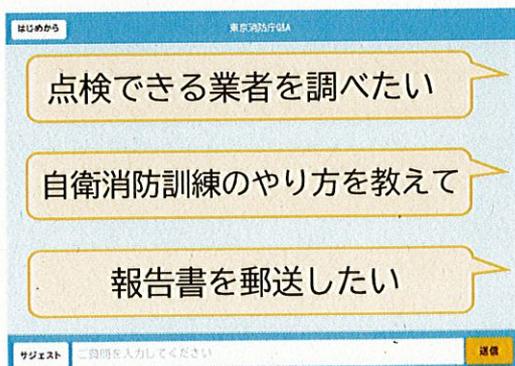
通知



2. 訓練を実施



ご質問にチャットボットがお答えします！



東京消防庁
Tokyo Fire Department